

日中友好協会 八王子支部 ニュース



みんなで参加・多彩な活動! 広げよう・大きな“わ”! 佐藤副支部長: FAX:042-645-8415

2023. 8. 27 第19回定期総会記念学習会

ジャーナリスト・日中友好協会参与

日米中関係は今後どうなるのか

末浪靖司さん



末浪さんは、「岸田内閣が『中国の脅威』へ対抗するとして自衛隊を増強、米国と一体となって戦争の準備を進めている。日本が平和で私たちが安心してらせるようにするには、日・米・中の関係を明らかにすることが必要である」と問題提起し、各国政府の発表や、英字・中字新聞記事を多数引用しながら話を進められた。

1 政府は、米中対立を利用して戦争態勢を強化 “岸田：「ウクライナは明日の台湾だ」”

(2023.6.28 バイデン大統領との会談)

「安保3文書」改訂 (2022. 12, 16 閣議決定)で「中国脅威論」「敵基地攻撃能力の保有」を明記 → 軍事費 5年間で43兆円へ、外国を攻撃する兵器の爆買い、南西諸島に長射程ミサイル配備

2 米中は戦争するか、米中は頻繁に会談している “バイデンと習近平は前へ進む新たな道を探求”

(2022.11.14 インドネシア バリ島で直接会談)

「両経済大国間の激しい競争を管理し、共通の基盤を見出す」という新たな米中関係を模索
習近平・ブリンケン 国務長官会談 (2023.6.19 北京) など、両国首脳・閣僚は頻繁に会談

“米中貿易額は過去最高水準に”

(米商務省2023. 8. 7 発表)

2022年1月～12月には、トランプ政権の対中貿易制限以前の状態に戻る。米中は互いに重要な貿易相手国

3 米国は中国を理由に大軍拡

“(米国は) インド太平洋地域における能力を急速に近代化し増進し、地球的規模で強化する”

(2022.10.21 米国・国家安全保障戦略)

中国との競争に勝ち、ロシアを封じ込める。豪・日

・韓・フィリピン・タイとの堅固な誓約を確保する。

“激化する半導体戦争”

(2023.8.15 日中友好新聞 中国レーダー)

先端半導体・AIの開発と生産では、台湾が世界のトップ→習政権は台湾にどう対応するか。(武力を行使することは想定できない)

4 中国は岸田政権への警戒強める

“岸田が首相になって自民党は「中国は日本の主要な軍事的脅威」と明白かつあからさまに述べている” (2023.8.9 チャイナ・デイリー)

米国傘下でアジア太平洋地域の諸国は日本の軍国主義拡大の野心に強く警戒すべきだ。

“岸田の靖国参拝(8/5)に中国警告”

(2023.8.15 グローバル・タイムズ)

なお、中国の現在の経済状況について、数年後にはGDPでアメリカを抜くとその成長が予想されていたが、最近の不動産不況に示されるよう、経済発展に不安定要素が出てきているとの指摘があった。

最後に末浪さんは、私たちは日中友好協会の活動の原点「日中は再び戦争はしない」を堅持し、例え国家間での交流ができない情勢であっても、国民の間で友好運動を大きくしていくことが重要であると、1950年の日中友好協会結成宣言にも触れながら改めて強調された。(芝沼・記)



横浜で毎年、年1回開いている戦争の加害」パネル展(8/26~9/3)について、触れてみたい。

私は、その実行委員として毎回参加しています。今年で8回目になります。

私は、このパネル展で、731部隊と毒ガス戦と重慶爆撃のパネルと、ビデオ上映を担当しています。

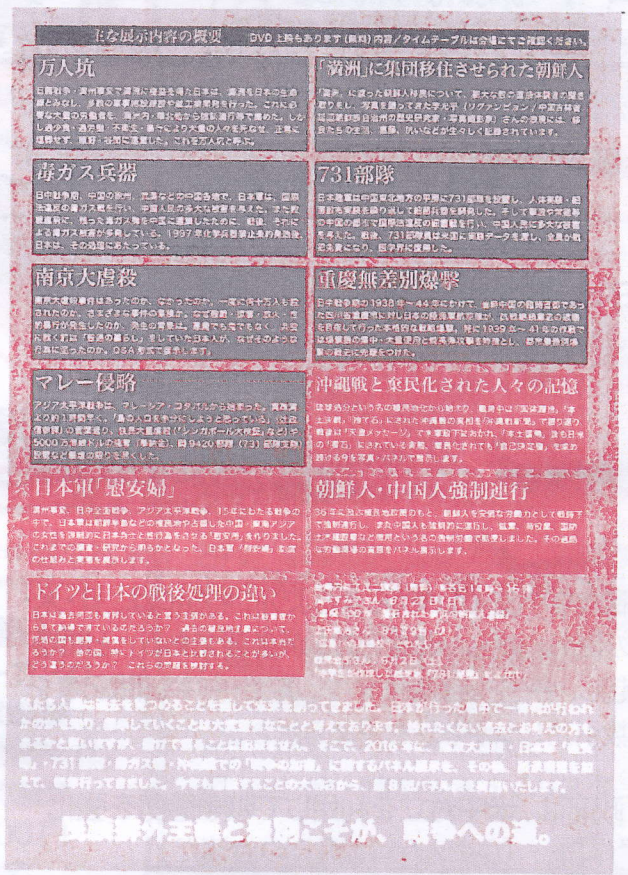
今年は、731部隊の職員表が見つかったり、長野県飯田市では、市に731部員の証言パネル等の展示を求めて、市民が立ち上がっています。まだまだ、発見されている資料は少ないですが、少しずつ解明されるのではないのでしょうか。

去年、八王子で開催した、「731部隊・原爆・ビキニ」展で、紹介したように、731部隊は、中国で人体実験を通して、強毒な細菌兵器を作り、それを、中国各地で、実戦に使用しました。その結果多くの中国人被害者が続出しました。場所は、寧波とか常德、浙贛鉄道沿線の諸都市で、行われました。その被害は、友軍である日本軍にも被害をもたらし、結果的には、余り有効ではなかったように思います。

《731部隊、アメリカにデータ渡し、戦犯免責》

原爆が投下された後、ソ連が「満洲」に攻め込んでくると、731部隊は、参謀本部の素早い対応で隊長の石井四郎に命令を出し、本部建物をすべて破壊するように指示します。8月14日には、その破壊工作(一部の建物は残る)も終了し、部隊のほとんど全員が、一目散に、列車や飛行機で日本に逃げ帰りました。一部の部隊員はソ連・中国に抑留されますが、裁判(ソ連のハバロフスク裁判や中国の瀋陽裁判)が終わると、恩赦で日本に帰国します。

占領軍となったアメリカは、戦中から731部隊の情報を、捕虜などから収集していました。1945年の9月からは、4次にわたって、731部隊のデータを集集し、731部隊の全てのデータをアメリカが独占入手する代わりに、731部隊員全員の戦犯免責を保証しました。その結果、東京裁判では731部隊が取り上げられませんでした。その後、48年に帝銀事件が起きると、731部隊員に容疑の目が向けられ、警察は一生懸命捜査を進めますが、途中からGHQ(アメリカ軍)が、その捜査を止めるように、圧力をかけます。せっかく免責した731部隊の事が、捜査の段階で報道されると、その戦争犯罪を見逃しているGHQが問われる可能性があるからです。



《原爆調査やビキニ放射能調査にも関わる》

広島・長崎の原爆投下後の現地に、多くの日本の医学者や科学者が調査に動員されましたが、それは、原爆の威力調査を調べるもので、被爆者を助けるものではありませんでした。731部隊の事や毒ガス戦の国際条約違反が東京裁判で裁かれないうちに、とにかくアメリカの気に入る資料を英訳して、日本の心証を良くしようとしました。残留放射線は、無かったことにされ、被爆者は、塗炭の苦しみの中で、生きねばなりません。

そして、1954年には、ビキニ環礁でアメリカが実験した水爆実験によって、多くの日本漁船が被ばくしましたが、見舞金(補償ではない)は、第5福竜丸と漁協にだけしか支払われず、他の漁船の乗組員は、何の補償もないまま、今に至っています。それで、今、高知地裁でその裁判が起きています。

この広島・長崎の原爆追跡調査しているABCC(原爆傷害調査委員会)にも、ビキニ事件の漁船の放射線の調査にも元731部隊員が関わり、被ばくの矮小化に尽力しました。

また、八王子で被爆者運動の先頭に立っている上田紘治さんが「広島への原爆投下と私」、根津公子さんが「中学生が作成した紙芝居『731部隊』」によってというテーマで、ミニ講演をされました。



画像出典元: 珍藏懷旧版四大名著連環画「三国演義」

董卓は、吕布と貂蝉との抱擁をみて激高し、吕布に食って掛かった。しかし、吕布は身をかまし、董卓は、園池に落ちてしまった。引き上げられた董卓は、李儒を呼びつけ、吕布は許しておけないと、処分を命じた。しかし、李儒は、ここで、絶縛の会のお話を引き呂布を許すのみならず、貂蝉を呂布に差し出してはどうか、女一人と帝の地位とどちらを取るのが賢明であるかと進言した。

その昔、春秋時代の楚の荘王は、配下を労うために王宮で宴会を開いた。この時、急に風が吹き蠟燭の灯を消してしまった。諸将たちはこれも風流と騒ぎ立てたが、その闇のなかである者が荘王の寵姫の一人の唇を盗んだ。寵姫は、その者の冠に印をつけ、荘王に蠟燭の灯をつけ、不届き者を罰してもらいたい旨を申し出た。荘王は、少し考えたらうえで、灯をつけるのは辞めようとして寵姫をなだめた。荘王は、悪戯があったようであるが、諸将が楽しんでくれていることをうれしく思うと言い、諸將に冠を外させて宴を楽しんだのであった。

ある時、荘王は、秦との戦いにおいて壊滅的な打撃を受け、退路を断たれた。その際、ある將が荘王を抱えて敵陣中を脱したその將は荘王をかばって敵の矢を受け、体中ハリネズミのようになってしまった。その將は、あの日、宴で荘王の寵姫に悪戯をはたらいた人物であり、荘王の寛大な対応のため、恥をかかずに済んだと荘王に述べながら死んでいったのであった。

董卓は、この話を聞き、吕布に恩を与えればその恩に報いるであろうと考えたのである。貂蝉は、王允と謀った計画が李儒の機転によって頓挫することを憂いたのであった。

(熊谷市けやき法律事務所)

けんたの話 ⑤

無知を克服して、友好を築こう

7月15日、全国の日本中国友好協会が「中国百科検定」を実施しました。私も参加して、結果を待っているところですが、今日のコラムは「中国百科検定」についてです。

私達の暮らす日本では、主要メディアが中国を危険視したり、政治家の一部が中国を敵視しています。その影響か、中国人に対し嫌悪感を抱く国民も少なくない状態です。但し、中国人を嫌う人の中には、必ず「何と無く」でそう感じている者が居ることを忘れてはなりません。

無知は恐怖です。仕方がないことです。知らないことを恐れるのは人間の性(さが)と言えましょう。しかしながら、他のどの動物より深く考える力を持っていることも、同時に人間の性(さが)であることを認識すべきです。

人間は識らなくてはなりません。平和を実現するという事は、相手を識るということです。無知を克服せずして、どうして友好を築けましょう。

日中両国民の友好を発展させる原点として、

先ず中国について学ぶ。そのための「中国百科検定」ではないでしょうか。斯くいう私も、「中国百科検定」を通して日本中国友好協会に入会したひとりです。

「中国百科検定」が日本中国友好協会と市民をつなぐ架け橋となることは言うまでもありません。

日本中国友好協会の発展、延いては日中両国民の親善が益々進むことを期して、「中国百科検定」の更なる普及に努めましょう。(松永健汰)



中国百科検定

第13回 2023年7月15日(土)15:00~15:50
 実施級...初級・3級・2級
 第14回 2023年12月2日(土)15:00~15:50
 実施級...初級・3級・2級・1級・特級

カルト議員は
お断り!

軍拡より
攻められない
外交を!

軍拡増税は
くらしを壊す!

私達の命を
守ってきたのが
憲法9条!

入管法見直して
共に生きよう!

核兵器禁止条約に
日本も
参加しよう!

原発再稼働
新設もダメ!

第98回

NO WAR! 八王子アクション

2023年9月17日(日)10:30~ JR八王子駅北口



教室紹介

- 毎週火曜日
- 10:00~11:30
- 30分 太極拳
- 30分 お茶タイム
- 30分 太極拳
- 月 1,000円
- 構内町住宅
- わいわいサロン
- 連絡先 渡辺
- 042-623-6918

毎週火曜日、食器戸棚の横の壁はスクリーンとなり、まず、練功十八法が写し出され、太極拳が始まります。次に、五禽戯(虎・鹿・熊・



猿・鳥)です。メインは24式太極拳。丁寧な解説つきで3~4回します。先生はいませんが、皆楽しく熱心に取り組んでいます。



中国映画を見る会

2023・9・24(日) 13:30~
アミダステーション2階

少年の君

《日中友好協会八王子支部日程》

9月24日(日)10:00~八王子支部理事会
(アミダステーション2階)

13:30~映画会「少年の君」

—いじめが主題の中国映画

10月22日(日)10:00~八王子支部理事会

10月28日(土)生涯学習フェスティバルに参加
「中国の文化にふれよう」

八王子支部ホームページ:

<https://nittyuyukohachioji.web.fc2.com>

山越拓児さんの
世相を映す替え歌⑳

**「のこせ健康保険証」
~「およげたいやきくん」**

♪毎日 毎日 マイナ保険証の
トラブル続いて嫌になっちゃうよ
それでもキシダ聞く耳を持たず
健康保険証廃止にこだわっている

ポイントつけるとそそのかし
とつても取得が進んだが
紐づけ誤り相次いで
不安が広がるマイナ保険証
読み取り機械に通しても
正しく読めず手間が増えるよ

♪毎日 毎日 不安なことばかり
マイナカードの紐づけ誤り
コウノは自分で調べてくれと
言い出し他人情報閲覧するリスク

相次ぐマイナのトラブルに
目玉もくるくる回っちゃう
新たな書類出すというが
今まで通りにすればいいだけ
ここまでこだわる背景を
調べてみれば財界だった

♪どんなに どんなに 美辞麗句
並べてみても不合理だ
健康保険証廃止すれば
ひどい不利益ビックリすることに

やっぱり 残そう 保険証
従来通りの 保険証
マイナカードの運用を
やめて残そう 健康保険証

日中友好新聞は、東北アジアの平和に役立つ確かな情報と中国の文化・歴史の豊かな情報を持つ、月2回発行のタブロイド判8Pの新聞です。嫌・反中報道が溢れる中、公正・中立な報道をしています。ぜひご購入下さい。

1ヶ月550円(送料込み) 購読申込 042-645-8411:佐藤